

令和6年第5回 平生町議会定例会 一般質問通告書

令和6年12月4日

No.	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	岩本ひろ子 議員	1 自主財源確保の強化について	1 自主財源の確保の取り組みについて	町長
			2 従来の財源確保の見直しについて	
		2 地域防災と学校の連携について	3 地域と学校との連携について	町長 教育長
2	中本敦子 議員	1 国道188号柳井・平生バイパス事業を聞く	4 進捗状況は	町長
			5 平生町発展のための試案、町づくり計画はどのようなものか	
		2 安心安全な子育てができる環境づくり	6 働き方改革が取り沙汰されている。それにあわせて子育てへの配慮も必要では	教育長
3	細田留美子 議員	1 PTA組織の在り方について	7 PTA組織と活動の現状と教育委員会の役割について	教育長
		2 平生町秋の文化行事について	8 今回の秋の文化行事を実施しての総括と課題を問う	
4	原 真紀 議員	1 学校給食の食材について	9 学校給食の食材の供給について、どのような話がされているか	教育長
			10 今後「オーガニック給食マップ」へ登録することは、考えられないか	
		2 上関町における使用済み核燃料の中間貯蔵施設計画について	11 9月議会以降、1市3町の首長会議などで現状が報告され、それについて議論はされているのか	町長
			12 柳井市民対象に行ったアンケートの結果と山口県知事への要望書提出をどう見ているか	
			13 1市3町の首長で「周辺自治体の同意が必要である」と県や国へ要望していく考えはあるか	
5	長尾忠明 議員	1 带状疱疹ワクチン予防接種費用の公費補助について	14 今年6月に带状疱疹ワクチンの接種費用を、国が公費で補助する「定期接種」に含める方針を決めた。早ければ来年4月から始まる可能性もある中、円滑な開始とともに、できる限りの負担減を求めたいが、带状疱疹及び带状疱疹ワクチンへの見識と、これまでのこの定期接種に係る研究について問う	町長
			15 接したデータによると、带状疱疹は50歳から大幅な発症率の増加を示し、70歳でそのピークを迎えていた。定期接種の開始年齢は65歳になるかどうかとの情報もある。福祉の面からは当然ながら、将来の働き盛りの年齢の方に平生町で住むことを選んでいただくためにも定期接種のみに頼ることなく、50歳からの公費補助も併せて研究検討、要望等もしていただきたいと考えるが、所見を問う	

No.	質問者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁者
6	平岡正一 議員	1 町政の推進について町長の考えを問う	16 町政の諸課題について、それぞれの考 え	町長
		2 草刈りについて	17 道路、河川、公共用地等、町が管理す る場所の考え方	
			18 民間業者へ発注することについて	